
イジメを意識しろ！（公開停止中）

頼白井

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

イジメを意識しろ！（公開停止中）

【Nコード】

N2742B

【作者名】

頬白井

【あらすじ】

七星高校新聞部に舞い込んだ、一枚の遺書。イジメで自殺という、イヤなパターンを止めるため、新聞部が立ち上がる。タイムリイな話題に対するメッセージを随所に織り込んだ物語。

（前書き）

現在諸事情により公開を停止しております。詳細は、本文に記載されております。

「リユート！ なにこの号外原稿？」

「ああ、見たまま読んだままの内容だ」

パソコンに向かいつつ、桜井龍人さくらいりゅうとは、視線すら動かさずに少女、春日ツクシ（かすが つくし）に言い放った。

「『頼白井氏、登場人物の改名を発表』ですって？ ひょっとしてリユート……」

「最初に言っておく……俺はカーリー関係ない」

「あ、そうなんだ。あの次回予告で、リユートはカーリーリーブツクリしてたから……」

「……あれは驚いたな。Rが一つあるかないかの差だし……」

「でも、それじゃないんだ？」

「ああ。俺じゃないしツクシでもない。昨年末、イジメに関して俺たちが少々頑張ったヤツの、登場人物の話だ」

「なにか問題でも？」

「とりあえず、頼白井氏の声明を読んでからだな」

と、龍人は一枚の紙を提示した。

多数の作品がある中、“イジメを意識しろ！”を選択し、読み始めていただきありがとうございます。

また、その期待に対し、このような挨拶文という形で、申し訳ございません。

さて今回、“イジメを意識しろ！”登場人物の、改名を行うことを決定しました。

また、その改名作業中は、この文章へと差し替え、公開停止とさせていただきます。

というのも、この作品の登場人物と同姓同名の方より、“名前を

変更してほしい”との要望があったためです。

他の作品なら断る部分ですし、基本的に手直しはしないという方針を持っているのですが、この作品に関しては別です。

この作品は“イジメがなくなってほしい”ということを中心に書いて書きました。

ですが、この作品の登場人物と名前が同じということは、“この作品でイジメていた”もしくは“この作品でイジメられていた”といった不快感を持たせてしまうと共に、イジメの原因に繋がる可能性すらあります。

それは、私も本意ではありません。

もちろん、登場人物の名前に關しては、当初より“あまりいいだろう”というつもりで名づけています。

これは、マンガ“デスノート”でも、ノートに書かれた名前が“そんな名前ないだろう”という物になっているのと、似たような理由です。

しかし、読みやすさの観点から、“名前”として認識しやすいレベルを持たせているので、同姓同名が絶対に発生しないということは、ありません。

そのため、変更後も“同姓同名”が発生してしまうと思いますが、そうなった場合はまた同じく、同じような対応をとることになるでしょう。

さて、変更する部分ですが、登場人物に関しては以下のとおりです。

イジメ被害者。

イジメ加害者三人。

同姓同名の方のメッセージですと、おそらく“同姓同名のキャラだけを差し替えて、単純に置換すればいい”くらいの処理でOKだと思います。

しかし、そうすると、差し替え前に読んでいただいた方には“あ

あ、あのキャラと名前が同じだったんだ」と、気づかれてしまった
め、イジメにかかわったメンバ全員の変更とさせていただきます。
それに伴い、名前を使用したイジメ部分等の手直しなども入り、
少々時間がかかってしまいます。

なるべく早く作業を終了し、再公開できればと思っています。

「だそうだ」

「……なるほど。そんな事情が……」

「なまじ頼白さんが素人だからな。プロの作家だったら、ちよつと
した説明文書いて終了なんだろうけど」

「そうね。某『呪いのビデオ』ホラーなんか、元凶の方と同姓同名
の人、大変だっただろうなあ……」

「確かに、今回の規模よりも大変かも知れんな。だが、こうして誰
が書いたか判らない場所だと、『知り合いの誰かが書いたんじゃない
か?』という部分もある」

「誰かがイジメの一環で書いた、とか?」

「そう思ったのかもしれないな。ちなみに、頼白さんによると『今
回の同姓同名は、まったくの偶然』だそうだ」

「まあ、偶然でも自分の名前が使われてたら、いい気はしないわね」
「そうだな。偶然だの何だのってのは、本人にとっちゃ関係のない
部分だからな」

「でも、どうして頼白さん、ここでこんなこと発表するんだろ?」

「どうやら、その同姓同名の方と連絡が出来ないから、こちらもア
クションを起こしていることを報せたいらしい」

「メールアドレスも教えてもらってないの?」

「ああ。本名とメールアドレスの組み合わせなんて、よほどのこと
が無い限り、どこの誰とも知らん人に教えないだろ」

「あ、そうね。そりゃそうよ」

「まあ、とりあえず『公開停止』の処置ということか。この文章自

体が」

「うん。この作品は、頼白さんが『イジメを無くしたい』って書いてたから、完全に公開停止になることはないよね？」

「そうだろうな。まあ、ちょっとした手直し程度なら、すぐ終わるだろ」

「……そうやって、頼白さんにプレッシャを？」

「……気にするな」

（後書き）

といった事情で公開を停止させていただいております。
もし、何か意見等ございましたら、頼白井あてにメッセージをいただきたく思います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2742b/>

イジメを意識しろ！（公開停止中）

2011年1月16日04時33分発行